

目 次

1 はじめに	9 - 1
2 遅い取り出し (Slow Extraction) とは何か？	9 - 1
2. 1 なぜ“遅く”する必要があるのか？	9 - 1
3 共鳴を用いた遅い取り出しの原理	9 - 1
3. 1 座標系	9 - 1
3. 2 J-PARC MRにおける遅い取り出しの手法の概要	9 - 2
3. 3 共鳴6極電磁石による3次共鳴の励起	9 - 3
3. 3. 1 共鳴6極磁場がないときの位相空間内の粒子の運動	9 - 3
3. 3. 2 6極電磁石の作り出す磁場	9 - 3
3. 3. 3 6極磁場による粒子の偏向	9 - 4
3. 3. 4 6極電磁石の作り出す磁場による粒子の運動と、セパラトリクス	9 - 4
3. 4 セパラトリクス上での粒子の運動	9 - 6
3. 5 ESSでのキックとセプタム磁石でのセパレーション	9 - 6
3. 6 ESS設置位置のトウイス パラメータ	9 - 7
3. 7 取り出し初期と後期での粒子の運動の変化とダイナミックバンプ	9 - 7
3. 7. 1 RFノックアウトによる取り出しについて	9 - 8
4 J-PARC MRの遅い取り出しで活躍している機器	9 - 8
4. 1 静電セプタム (ESS)	9 - 8
4. 2 セプタム電磁石群	9 - 9
4. 2. 1 低磁場セプタム (SMS1)	9 - 9
4. 2. 2 中磁場セプタム (SMS2)	9 - 10
4. 2. 3 高磁場セプタム (SMS3)	9 - 10
4. 3 バンプ電磁石	9 - 11
4. 4 共鳴6極電磁石	9 - 11
5 スピルフィードバックシステム	9 - 12
5. 1 概要	9 - 12
5. 2 スピル制御用高速応答Q磁石 (EQ,RQ)	9 - 12
5. 3 スピルモニタ	9 - 12
5. 4 Digital Signal Processor (DSP) を用いたフィードバック信号演算装置	9 - 13
5. 5 スピル構造の一様性の指標	9 - 13
5. 6 J-PARC MRでのスピルフィードバック調整	9 - 13
6 謝辞	9 - 14
参考文献	9 - 14